



## ◆行ってきました!◆ まんま食堂「もりもりキッチン」

3月25日、奈良市鳥見地区にかつて幼稚園であった建物を住民の手作りでリノベーションした「コミュニティスペースまんま」の「まんま食堂」を訪問した。この日は月に一度の「もりもりキッチン」の日で、玄関を入るとカレーのよい香りがした。メニューは、地域の女性が研究して作った鶏のひき肉を使ったその名も「鳥見家(鶏ミンチカレー)」とみそ汁と一品にデザート。値段は1食300円。50食限定だ。



我々はまずは試食と、取材もそこそこに昼食タイム。風味のよいカレーに大満足。そうこうするうちに、家族連れや高齢者のご夫婦等で席が埋まり始めたので、同じ敷地内の事務所で話をうかがうことにした。



そもそも、「奈良市社会福祉協議会鳥見ふらっと」が、2015年に国の補助金を活用して、住民が手作りで行うワークショップを開催し、もともと幼稚園の職員室だったスペースを、人と人がつながれるスペースに改装したとのこと。見渡せば、幼稚園の積み木を使った棚や



いすや机がそこかしこにあり、暖かさや心地よさに満たされる空間。そして力を合わせて塗った壁。その鮮やかなオレンジ色が、住民の笑顔を表しているようだった。そんなふうで完成したスペースに近所の人が自由に立ち寄り、つながりが生まれる。

そして2016年2月には善意銀行の助成を受けて、「まんま食堂・鳥見家カレーの日」が始まった。それから半年後、運営の主体を地区社協から地域住民のボランティアグループに移して、地域の学校の校長先生から不登校の経験のある卒業生の居場所や社会参加の場としてまんま食堂の運営に参加できないかとの申し出でもあり、まんま食堂「もりもりキッチン」の活動がはじまったとのこと。

食材は、敷地内の畑で採れた野菜や近くの畑で採れた野菜の寄付も受けているとのこと。そういう、子どもや地域のために住民が惜しまず寄付をする風土がある地域であることがうかがわれた。このコミュニティスペースでは、まんま食堂「もりもりキッチン」の日の他に「コミュニケーション麻雀」の日や引きこもりの人たちがいつ来ていつ帰ってもよい居場所「あなたのまんま」もスタート。これからも、様々なアイデアでこの居場所で人と人がつながっていきたくらうと思われた。まさに、「地域住民の、地域住民による、地域住民のためのスペース」がアイデア満載で運営されていることに、気持ちがほっこりした訪問であった。

## 新所長ごあいさつ



栗本有都日(くりもとあつひ)

4月よりボランティアインフォメーションセンターに着任いたしました栗本です。

私は、公民館や人権文化センターなど、市民のみなさんと直接触れ合える部署に長年勤務してきました。いろいろな方とのふれあいが大好きで、今回、皆様とふれあえる事にすごく喜びを感じています。

また、私は趣味でバンド演奏を行っており、音楽を通じて仲間が増え、交流を深めながら、生きがいを感じる事ができました。私のそんな経験を活かし、みなさまに生きがいを持ってボランティア活動をしていただけるよう、また、気持ちよくセンターをご利用いただけるよう、これからも笑顔で頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## テーマ別サロン 「子どもの貧困」「子どもの居場所」 ～「子ども食堂」を切り口に～ 参加者アンケートから

【発表団体】

- ・「小草 こども食堂」
- ・「キッズおおみや音読朝ごはん」
- ・「子ども食堂 いかるが」
- ・「たわわ【子ども・居場所】食堂」



3月18日に、標記のテーマ別サロンを開催し、子ども食堂を運営している団体の発表、その後参加者を交えフリートークをした。

参加者55名の受講動機は、「子ども食堂を始めたから」「何か自分にできることはないかと思って」「子どもや大人のほっとできる場所があればという思いから」「社会が子どもを育てていくシステムが必要と思うから」「奈良の子ども食堂の現状を知りたかったから」等で、関心の高さがうかがえた。

各団体の発表に対する感想には「それぞれの地域が抱える問題があり、子ども食堂も多様で素晴らしい」「実践者の話が聞いて貴重だった」「各団体が、前団体の話を聞いて話してくださったので、分かりやすかった」「単に食事の場を提供するのではなく、将来につながることを考えて取り組んでいることに感心した」等、実践者の重みの伝わる内容であったことがうかがえた。



フリートークでは「問題点やいろいろな立場の人の意見が聞いてよかった」「自分にできることからするという言葉がよかった」「まずはやるってことかな」「時間が短かった」「質問や意見が多くてまとまりにくかった」「参加者同士が交流できる時間が欲しかった」等、活発な質問や意見が出て大いに盛り上がりただけに時間が足りない現実を痛感した。

またセンターへの要望としては、「これからいろいろな社会の現象、注目すべきところに光を当てて講座を開いてほしい」「奈良市ポイントの使い道に、子ども食堂への寄付を検討してほしい」「地域のネットワークがつながるイベントをしてほしい」「このテーマの続きがあれば参加したい」等あり、子ども食堂の取り組みが奈良で広がっていくために、我々ができる支援をしていくとともに、貴重な意見を今後の事業の企画に参考にさせていただきたい。

## ボランティア入門講座(毎月開催) 5月の受講者 募集中!

【奈良市ボランティアポイント対象事業】

5月27日(土) 10:00~12:00

「あなたの気になることから始めるボランティア」

【場所】当センター 会議室

【対象】奈良市内に在住・在勤・在学されている方で  
ボランティア活動に関心のある方

【定員】各回30名 ※応募多数の場合は抽選

【締め切り】各回開催の1週間前



## スポーツボランティア入門講座 6月から隔月に開催(全5回)

【奈良市ボランティアポイント対象事業】

人類の創造的な文化活動であると言われるスポーツは、する者にも、見る者にも、それを支える者にも、喜びや楽しさを与えてくれます。本講座では、スポーツを「支える」側に焦点を当て、社会貢献の可能性を探ります。

第1回 6月24日(土)

「マラソンを2倍楽しむ方法」

奈良マラソン事務局 東久保史郎さん

第2回 8月4日(金)

「エクササイズを覚えてボランティア」

NPO法人 まほろば円舞会 上亟明さん

ポーランドフォークダンス「クラコの会」竹山夫妻



【場所】当センター 会議室

【対象】奈良市内に在住・在勤・在学されている方で  
ボランティア活動に関心のある方

【定員】各回30名 ※応募多数の場合は抽選

【締め切り】各回開催の1週間前

## パネル展前期開催スケジュール

パネル展前期の日程と展示予定団体です。団体の魅力や活動内容を知る絶好の機会ですので、ぜひお立ち寄りください。(略称・順不同)

第1クール(5月6日~6月3日)

- ・日本宇宙少年団大和まほろば分団
- ・アタックメイト奈良
- ・日本オストミー協会奈良県支部
- ・市民活動サークルえん
- ・障害者差別をなくす条例推進委員会
- ・チョウタリィの会
- ・たびっばの会
- ・折り紙ボランティア「おりがみの輪」

第2クール(6月3日~7月1日)

- ・地域おこし協力隊(東部地域)

第3クール(7月1日~7月29日)

第4クール(7月29日~8月26日)

第5クール(8月26日~9月23日)

第6クール(9月23日~10月21日)

※第3クール以降、随時募集中



※ボランティア入門講座で、団体紹介の生出演(10分程度)されませんか? お申し込みはセンターまで。

## HUG<sup>2</sup> (はぐはぐ) 祭り 2017 サポーターズ会議始まります!

HUG<sup>2</sup>祭りは、今年で4回目。昨年は参加団体44団体。来場者や出展者・出演者を合わせて約800名、約50名のボランティアが参加した、センター最大のお祭り。企画や運営に参加してください。

第1回 5月23日(火) 15:30~17:00

第2回 6月27日(火) 15:30~17:00

以降7月~10月と12月、第4火曜日の同時間

(12月の振り返りの会を含め全7回予定)

HUG<sup>2</sup>祭りは、11月に開催の予定です。



## 演劇に学ぶコミュニケーション (毎月1回・全5回)

【奈良市ボランティアポイント対象事業】

演劇を学ぶ舞台俳優の訓練の手法を使ったコミュニケーション力を高めるワークショップ

案内人: 山吹草太さん(詩人・脚本・演出家)

デモンストレーター: なかもとみゆきさん(舞台表現者)

第1回 6月25日(日) 13:00~16:00

「想いをカタチにする」

- ・コミュニケーションゲーム

- ・シーンスタディ(戯曲解釈・アクティング)

第2回 7月30日(日) 第3回 8月27日(日)

第4回 9月24日(日) 第5回 10月22日(日)

【場所】当センター 会議室

【対象】奈良市内に在住・在勤・在学の本テーマに関心のある方

【定員】各回30名 ※応募多数の場合は抽選

【締め切り】各回開催の1週間前

## プチボラ体験 運営団体募集 (体験者は、小学生や幼児とその保護者)

【奈良市ボランティアポイント対象事業】

【期間】平成29年7月10日(月)~平成30年3月31日(土)

【内容】海外の子どもたちに贈る折紙づくり・福祉施設の高齢者へのメッセージカードなど、子どもが短時間で簡単に楽しみながらできるボランティアプログラムを実施

【募集期間】第1次募集 4月24日(月)~5月15日(月)

【定員】1~3団体

## 絵本・トミカ・プラレール リサイクルリユース

家で読まなくなった絵本や児童書、遊ばなくなったトミカやプラレールを回収し、新たな持ち主に使っていただくことを目的にしています。

絵本・児童書1冊20ポイント トミカ・プラレールについてはセンターにお問合せください。



## お申し込み・お問い合わせは、奈良市ボランティアインフォメーションセンターへ

【開館時間】月曜~土曜9:00~21:00 / 日曜・祝日9:00~17:00

【休館】年末年始

〒630-8122 奈良市三条本町13番1号

はぐくみ(奈良市保健所・教育総合)センター 1F

TEL: 0742-93-8435 / FAX: 0742-34-2336

E-Mail: [volunt-info@city.nara.lg.jp](mailto:volunt-info@city.nara.lg.jp)



<平成28年度センターご利用状況>

登録団体数	291団体
会議室利用件数(のべ)	3,553件
利用人数(のべ)	46,226人
平成29年3月31日 現在	